

高松市高松中央商店街創業新規出店補助金

申請書チェックリスト

(申請者名)		申請者 ☑欄
交付申請書 (様式第1号)	所在地は、履歴事項全部証明書又は住民票と同一の所在地を記入している	☐
	(法人)代表者役職・氏名が履歴事項証明書と同一である	☐
	(個人)名称に屋号を記入している ※屋号がない場合は記入不要	☐
	事業名の商店街と加入予定商店街振興組合が同一の商店街である	☐
	着手予定日は申請日以降の日付を記入している	☐
	完了予定日は申請日以降～令和8年2月27日の間となっている	☐
事業計画書 (項目1.2) (様式第2号)	氏名・所在地が様式第1号の記載と一致している	☐
	電話番号・メールアドレスの記載に誤りはない	☐
	(創業の状況)項目に応じて細項目まで☑及び記入している	☐
	特定創業支援等事業取得年月日と証明書の日付が一致している	☐
	☐ 高松市で支援を受けた場合、同意項目に☑がはいっている	☐
	店舗住所と賃貸借契約の住所は一致している	☐
	営業日は週5日以上の日数となっている	☐
	補助金の交付を受けている又は申請予定に☑している場合、補助金名まで記載している	☐
事業計画書 (項目3.4) (様式第2号)	事業の内容を具体的に記載している	☐
	SWOT 分析を踏まえた経営戦略の記載となっている	☐
	売上高、原価率、人件費の積算根拠まで記載している ※現時点で確定していない場合は、想定しているものを具体的に記載してください	☐
	(個人事業者の場合)人件費の事業主分は除いて記入している	☐
	家賃は賃貸借契約書の月額金額と一致している	☐
	合計額 A と B の金額が一致している	☐
	(必要な資金と調達方法)各項目の内訳にも金額を記入している	☐
	事業計画に係る経営相談を受けたいうえで、事業計画書を作成している	☐
支出予算書 (様式第3号)	補助対象経費の区分と添付書類に記載の番号が一致している	☐
	同一区分経費でも支払先が異なる場合、欄を分けて記入している	☐
	交付申請額は様式第1号「交付申請額」と金額が一致している	☐
	支払予定金額は税抜き価格で記入している	☐
経営相談報告書 (様式第4号)	報告書作成日は申請日よりも前の日付である	☐
	実施機関に所在地、職氏名、担当者名を記載してもらっている	☐
	店舗名、店舗住所は様式第2号事業計画書と一致している	☐
	経営相談報告の内容に、事業計画に関する指導がなされている	☐
誓約書 (様式第5号)	日付は、申請日又は申請日よりも前の日付となっている	☐
	誓約書は裏面まで印刷されている ※表裏両面で印刷してください	☐

裏面へ

高松市高松中央商店街創業新規出店補助金

申請書チェックリスト

添付書類	(共通) ・賃貸借契約書及び見積書の名称、氏名は次のとおりとなっているか (法人)法人名又は法人名及び代表者名 ※法人格必須 (個人)屋号又は氏名(フルネーム) 又はその両方	☐
	(見積書) ・すべての経費について見積書の写しを添付している ・税抜き価格が読み取れる ※税込み標記の場合は税抜き価格を補記してください。	☐
	(施工前の写真) ・全体の写真だけでなく、詳細がわかるよう分けて撮影している	☐
	(履歴事項全部証明書等) ・発行後3か月以内のものである	☐
	(賃貸借契約書) ・賃貸借契約書すべてのページの写しを添付している ・契約期間の開始が、着手予定日より前の日付となっている	☐
提出前に	申請前に、高松市産業振興課へ事前相談を行った	☐
	経営相談を受け、経営相談報告書を作成している	☐
	(特例制度活用) ・特定創業支援等事業を受け、受けたことを証するものを提出できる ※高松市で受講し、事業計画書の情報確認の同意に☑が入っている人は不要です。	☐
	出店予定店舗が所在する商店街の振興組合に事前に相談した又は相談する予定が決まっている	☐
	提出書類一式のコピーをとり保管している	☐
	上記チェック欄(該当しないものは除く)はすべて☑されている ※不明な点がある場合は、提出前に産業振興課まで御確認ください。	☐

★申請書類の提出時に、チェック済みの本チェックリストも合わせて提出してください。

記入例はコチラを御参照ください⇒

